

㈱江戸川建設業協会から土木部への意見・要望に対する回答

要 望 事 項	区 の 回 答
<p>1. 振動ローラ(0.5~0.6t)の回送について 現状の代価に該当工種がなく、実際現場に回送するには、2t ユニックもしくは、ローダー式ダンプトラック等で回送しております。 是非とも、来年度以降の代価に反映して頂きたい。</p>	<p>年契工事において、本機械は現場に搬入する諸材料（常温アスコン、セメント、砂、採石、小道具類等）と共に、2トン車で搬入されることを想定して独自に運搬費は計上しておりません。 今後、本機械運搬のために諸材料と別に2t ユニックや、ローダー式ダンプトラック等を必要とする実態がある場合には、積み上げ計上を検討してまいります。</p>
<p>2. 転圧機械の施工基準について 現在の施工基準は、保全課・庶務課・街路橋梁課などの工事において、認められる転圧機械が、課ごとによって違いが有るので土木部において、転圧機械の基準を統一願いたい。</p>	<p>単独工事においては、積算基準に基づき使用機種を選定して積算しております。 年契工事については、各現場状況に見合った転圧機種を選定し指示書を作成しています。基本的な考え方に各課差異がある点は運用の統一を図ってまいります。</p>
<p>3. 舗装切断工について 拡幅整備工事において、既設L形溝の前面にL形溝施工時、現場養生の関係上舗装切断を行っていますが、現状においては、実数の計上はされていない。 舗装切断工の実数の計上をお願いしたい。</p>	<p>請負業者の過負担にならないよう、現場状況、施工段取りを勘案し、適正な舗装切断工を協議させていただきます。</p>
<p>4. 汚水樹工事について 拡幅整備工事において、既設汚水樹の移設に伴い小型樹に改造している。 現状の代価では、施工業者の負担が代価を超える場合が多く、代価の改定・工種の追加計上等の改善を願いたい。</p>	<p>現場状況を勘案し、適正な代価表を作成していくなど見直しを図ります。</p>

<p>5. 公園の水道水の使用についての提案</p> <p>現状の土木維持工事においては、公園等の水道水の使用は認められていない。</p> <p>業者からの提案として、年間単価契約を締結する業者に水道料金の徴収もしくは、代価に水道使用料の追加を提案したいと思う。区役所側の考えを聞かせて欲しい。</p>	<p>江戸川区からの許可証を発行する方向で検討中</p>
<p>6. 公園工事における木橋等の材種についての提案</p> <p>現在の、公園等の工事において、木橋等の架け替えなど檜等の木材が使用されていますが、その材質上、腐食しやすいように思う。</p> <p>腐食しにくい材種(水場に強い)に変更したらどうでしょうか。</p>	<p>親水公園工事等においては、自然環境に合わせ出来る限り自然の素材を使用する方針としています。</p> <p>また、土木部においては、①地球温暖化への対策 ②日本の森林機能の復活等を目的として、新川人道橋整備等において間伐材を積極的に使用しています。</p> <p>木橋等における材種選定のご意見については、適正な維持管理を行うためにも参考とさせていただきます。</p>
<p>7. 勉強会などについての提案</p> <p>昨今の土木技術等の進歩が著しく、業者と区役所側と共同で新工法・新材料等の勉強会を開催することは、可能でしょうか。</p>	<p>工期短縮、コスト縮減等、安全性の向上等の観点から現場での意見を反映した新工法・新材料等の勉強会は、(社)江戸川建設業協会会員並びに区土木部職員の技術力の向上を図ることが出来るご意見であると考えます。</p>